

Opinion

オピニオン：このページは会員の意見を紹介するページです。

平成維新を実現しないと日本は危ない!!

平成維新を実現する為には戦略的行動計画の樹立を急ごう!!

東京2区 会員 大谷和夫

1. はじめに

今年は戦後50年、その間、日本は大きく変わりました。しかし戦略なき戦争で遂に破滅に至った過去の反省は、必ずしも充分ではないように思われます。

家を焼かれ、食べ物もなく、始終停電ばかりしている廃墟の中から、学校を出て会社に入り、電源開発、産業自動化、医療高度化、国際化、技術革新という具合に、会社人間として日本の経済復興・生活水準の向上に努力してきました。

国際市場での競争に明け暮れた会社人間を卒業してみると、日本の政治はほとんどなく危険な道、いつか来た道を、再び性懲りもなく歩んでいるように見えて仕方ありません。何とか世界から孤立せずに安全を確保し、共生をはかると共に、高齢化社会に向かって活力を失うことなく生活の質を向上させる為には、大前さんの提唱している「平成維新」を実現しなければ、日本の将来は危険極まりないと痛感しています。そこで2005年迄に平成維新を実現する事を念願し、以下の提案を行います。

2. 成功の4原則

物事を成功させる為には、勿論種々の考え方がありますが、ここでは永年私が実用し、且つ重宝してきた、四つの原則を紹介します。

- 1) マナーをよくする。
- 2) 基本訓練を怠らない。
- 3) 戦略を確立する。
- 4) 平常心を維持する。

マナーという言葉から容易に連想されるように、この原則は、ゴルフの帝王と言われたジャック・ニクラウスの教えにヒントを得た物です。

この原則の有効性を確認する為に、私はまずゴルフで実践し、プロにつかなくても公式ハンデでシングルになることができました。

次に国際的な事業経営に適用してみました。社員からは分かり易いと好評で、皆が自信を持って活動するよう

になり、勿論業績も向上しました。

ゴルフや事業経営でうまくいったから、平成維新の実現にも有効かどうかは保証の限りではありません。しかし私は運用如何で可能であり、トライしてみる価値はあると確信しています。少なくとも無計画な行動では成功はおぼつかないでしょう。

四つの原則をすべて説明していると長くなりますので、1) 2) 4) は簡単に要点のみとし、3) のみやや詳細に述べてみたいと思います。

1) マナーをよくする。

一番大切な事は、多数の国民の共感と信頼を得ることです。その為には、他人の悪口はいけません。感覚に訴える事は必要ですが、感情に溺れず、人と環境は大切にし、平和裡に平成維新を実現するよう努力したいものです。

2) 基礎訓練を怠らない。

現在の会員はこの運動の核の核だと思いますが、市民運動には素人の方も多と思います。だが素人のままでは成功できません。大切な基礎的な活動、例えば会員拡大、意識調査、広報活動、イベントなど、基礎技能を訓練し、教育によりレベル・アップを計る必要があります。

地域活動でも計画－実行－評価の管理サイクルで運動の前進を計る事が大切です。

4) 平常心を維持する。

失敗しても決して、かっかしてはいけません。組織の分業化は明確にし、運動の継続・発展に不断の情熱を保持し、良好なコミュニケーションを計って行く事が、成功の基礎条件となります。

3. 戦略を確立する。

平成維新実現の戦略として、まず第一に今一度目標をはっきりさせること、第二には目標到達への道筋を立て、計画的に行動する事が大切であると考えます。

何故ならば、国民の大多数の共感と協力を得なければ実現は困難ですし、その為には余程分かり易いものとす